

園長だより



# みどり



幼保連携型認定こども園

No.17

宮崎学園短期大学附属清武みどり幼稚園 園長 久島 孝昭

R2.7.31

ようやく九州南部が28日(火)に梅雨明けしました。平年より14日、昨年より4日遅かったようです。先週まで全国各地で豪雨災害の報道があり、年々、梅雨のイメージが変わっていくように感じます。幸い、本県は大きな被害は出ていませんが、いつ大淀川や清武川など身近にある川が氾濫するか分かりません。万が一に備え、避難場所や避難の仕方など考えておくことが大切です。

## ○ 子どもたちは暑さに負けず、元気に過ごしています。

1号認定の子どもたちが夏休みに入り10日過ぎました。この間、2号・3号認定の子どもたちは変わらず元気で登園しています。梅雨が明ける前から暑い日が続いていますが、子どもたちは天気の良い日朝は、園庭に出てセミなどの虫を探したり、友達と砂場でまごごをしたり、その後の保育では年齢ごとに水遊びをしたり、ホールや室内で過ごしたりして元気に過ごしています。



## ○ 新型コロナウイルス感染防止、もう他人事ではありません。

先々週出しました本紙No.15では県内の感染確認は20人、先週のNo.16では36人と書きました。そして、今回、30日(木)の段階で122人、26市町村中13市町で感染が確認されており、宮崎市でも40人です。「宮崎科学技術館」や「みやざきアートセンター」など市の中心部の多くの人が集まる施設でも感染が確認されています。先週の4連休に宮崎科学技術館を利用した複数の保護者から施設を利用したとの連絡をいただきました。お話を伺ったところ、感染者との接触はなく、ほっとしたところです。

最近の感染状況をみますと、必ずしも県外で感染、来県者からの感染ではありません。県内のスナックや公共施設等での感染が増えています。高鍋町ではクラスターが発生し、宮崎市では理髪店で複数の感染が確認されました。感染経路が分からないケースもあり、市中感染の可能性も否定できないとのことで、もう、いつ、どこで、だれが感染しても不思議ではありません。

自分の健康は自分で守るしかありません。子どもたちの健康は大人が守ってあげなければなりません。家庭内感染も増え、未就学児の感染報告もあります。自分が感染していることを想定し、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。

園でも感染防止のための手立てとして、ピロティー入口のゲート前にアルコール消毒薬を配置しました。ゲートを開けられる前に手指のアルコール消毒をお願いします。これからも、感染防止のためにできることをやっていきます。



## ※ 年長さんのお泊り保育は中止します。

県内で新型コロナウイルス感染が拡大しています。年長の保護者の皆さんには、30日(木)にメールでお知らせしましたが、子どもたちへの感染防止のため、明日の年長のお泊り保育は中止とさせていただきます。楽しい体験や思い出作りも大切ですが、今は健康を最優先したいと考えています。中止は残念ですが、ご理解をよろしくお願いいたします。